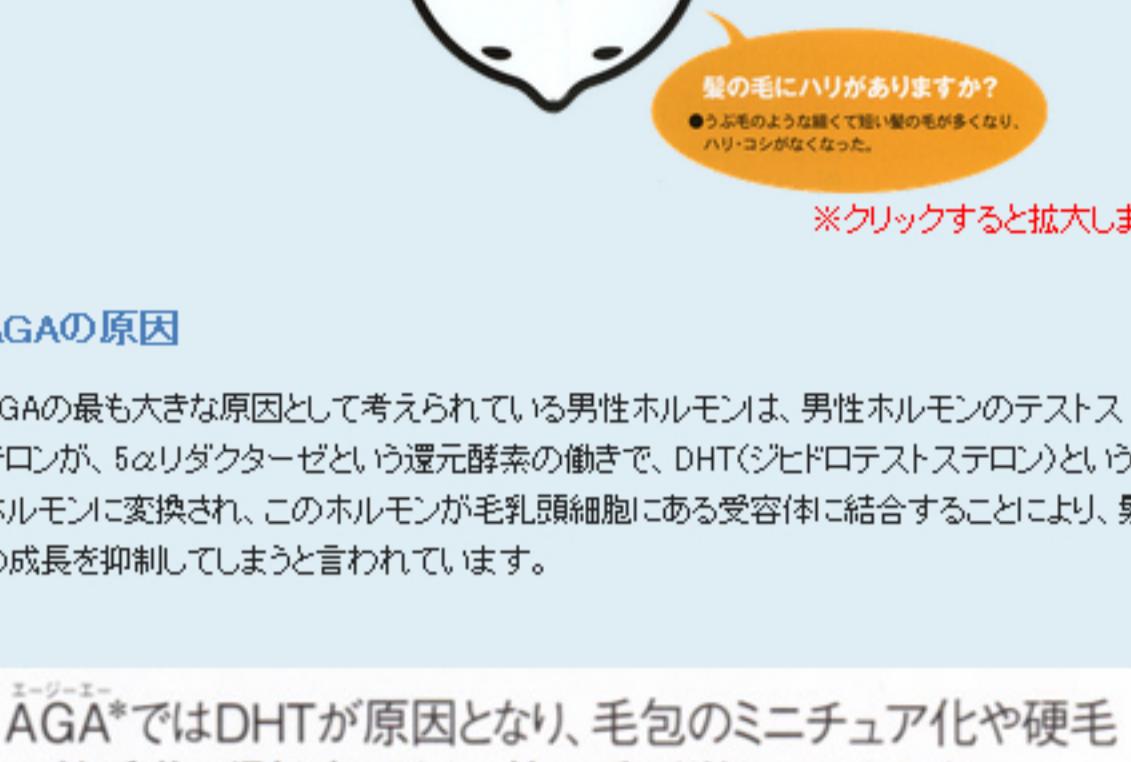


AGA 外来概要

AGA(男性型脱毛症)とは

AGAとは、男性に最も多くみられる脱毛症で、「男性型脱毛症」の略です。AGAは、他の脱毛症と異なり、思春期以降に額の生え際や頭頂部が、どちらか一方または双方から薄くなり、進行していくのが特徴です。細くて短い髪の毛が多くなり、全体として薄毛が目立つようになります。一般的にDHTや遺伝が関係するといわれています。(※DHTとは、ジヒドロテストステロンの略でAGAの原因物質です)

また、AGAは進行性で、何もしないでいると徐々に進んで行きます。



進行を抑えるためには、早めのケアが大切です。

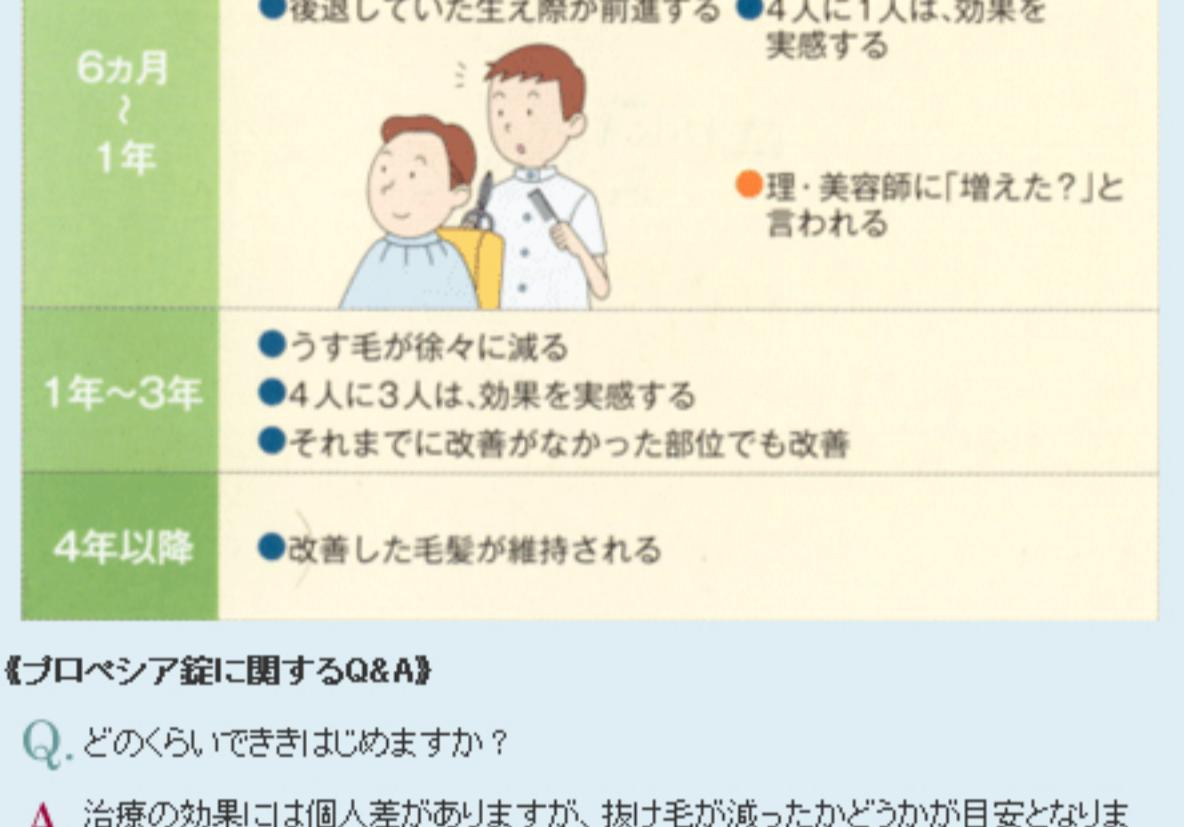
AGAについて医療機関で相談できる時代です。薄毛・抜け毛が気になっているなら、あきらめる前に当医院に相談してみませんか?

こんな人は要注意!自己チェックしてみましょう。



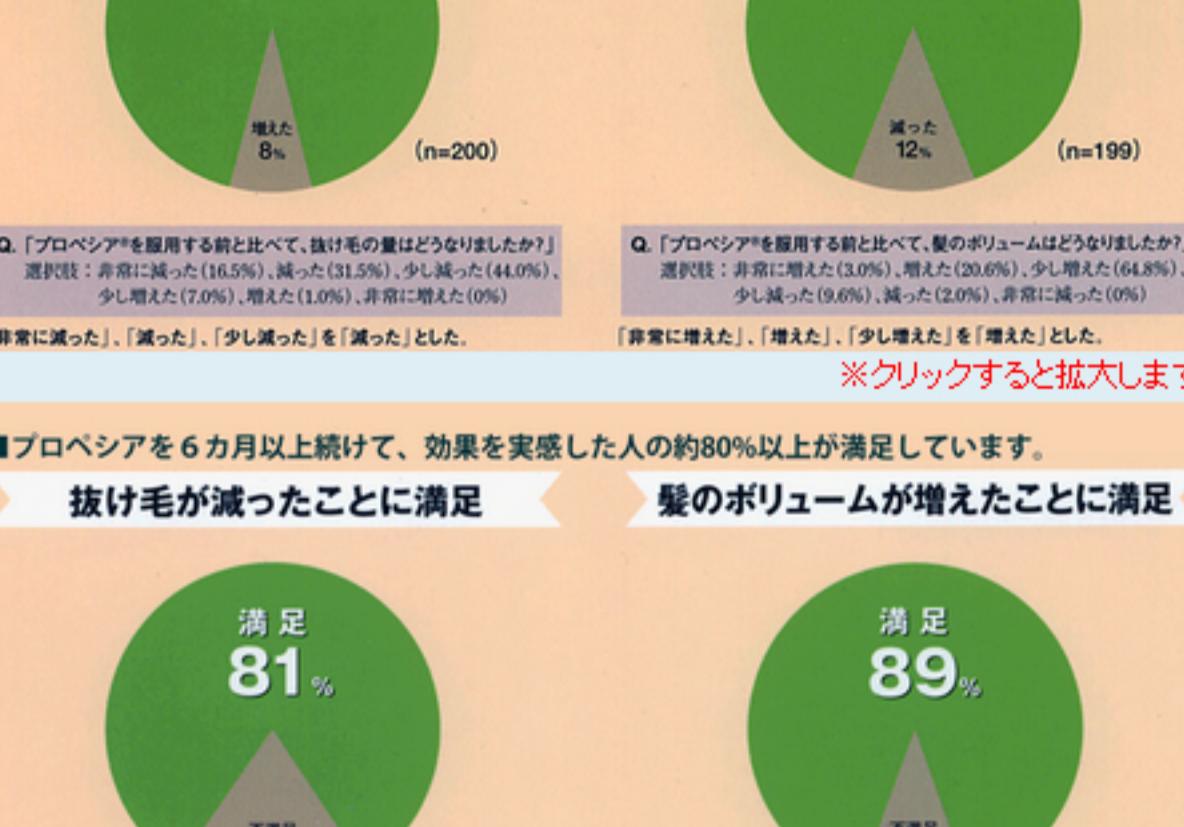
AGAの原因

AGAの最も大きな原因として考えられている男性ホルモンは、男性ホルモンのテストステロンが、 5α -リダクターゼという還元酵素の働きで、DHT(ジヒドロテストステロン)というホルモンに変換され、このホルモンが毛乳頭細胞にある受容体に結合することにより、髪の成長を抑制してしまうと言われています。

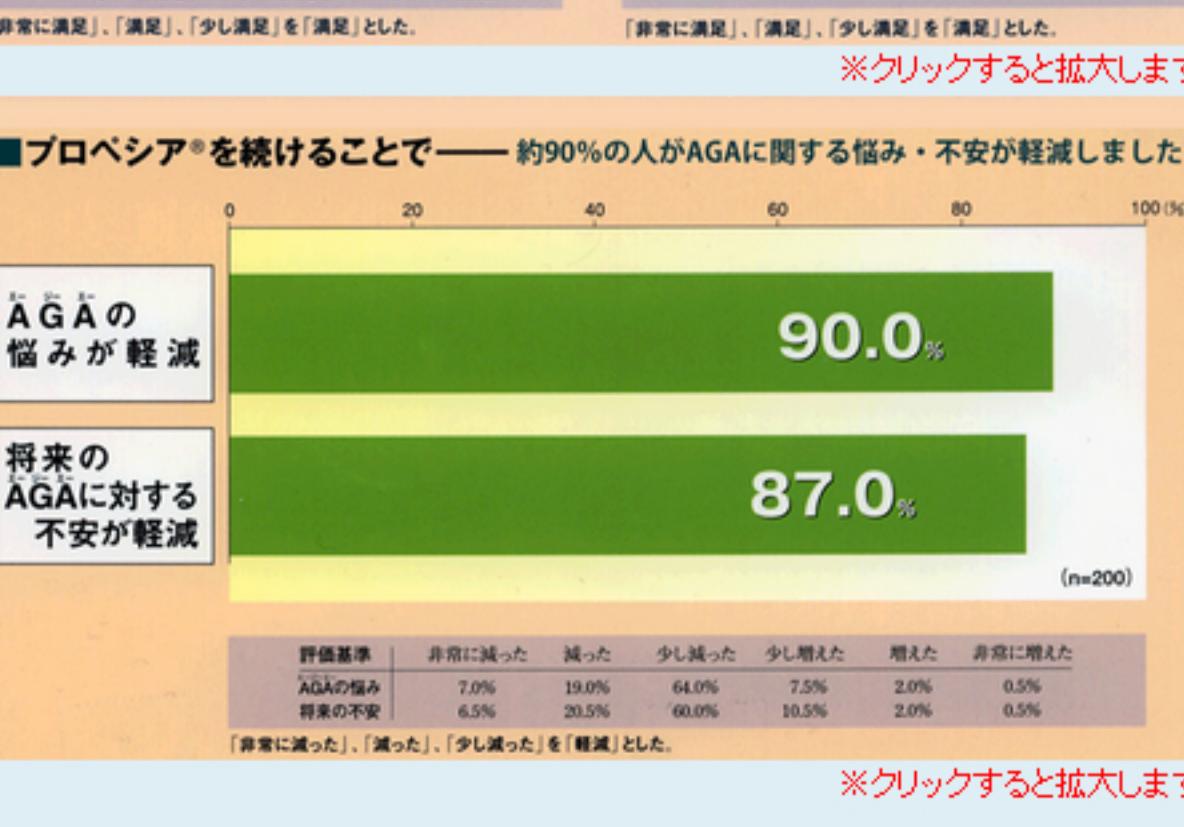


治療方針

AGAの治療薬には、飲むタイプと頭皮につけるタイプがあります。当院では飲むタイプの「プロペシア錠」を治療のメインとしてあります。《プロペシア錠とは》選択的に 5α -還元酵素型を阻害し、AGAの原因となるDHT(ジヒドロテストステロン)の产生を阻害してAGAの進行を抑えます。



《プロペシア錠による治療期間と期待される効果の目安》



《プロペシア錠に関するQ&A》

Q. どのくらいでききはじめますか?

A. 治療の効果には個人差がありますが、抜け毛が減ったかどうかが目安となります。

その判断には6ヶ月の服用が必要となります。

Q. うす毛が改善したら服用をやめてもいいですか?

A. 服用をやめると、再びうす毛が進行します。服用を続けることが重要です。

Q. 頭皮につけるタイプの育毛剤・発毛剤と一緒に使えますか?

A. 問題ありません。併用により発毛効果が向上を認めた論文も発表されています。

Q. 女性は使えますか?

A. 使えません。男性のみ服用してください。

妊娠中の女性が服用すると男子胎児の生殖器官等の正常発育に影響を及ぼす恐れがあります。

満足度向上には、6か月以上続けることが重要です
■プロペシアを6ヶ月以上続けて、効果を実感した人の約90%が満足しています。

■プロペシア®を続けることで——約90%の人がAGAに関する悩み・不安が軽減しました

プロペシアによる治療例

